

なみきどお
いこいとふれあいの道「並木通り」

平成元年度

広島県広島市

広島市中区にある「並木通り」は、都市商業集積地区内の市道で、機能・景観への配慮から、キャブシステムの整備、歩道のカラー舗装、信号照明灯の修景化を行っている。また、より快適な買い物ができる街を創出するため、個性的で通りと調和したファニチャー類等を配置している。



路上機器の色は、広島市の目標テーマ「水と緑と文化のまち」の「水」にちなんでブルーとし、また、手押しポンプによる流水施設を設置して、以前この通りが運河（平田屋川）だったことを表現したり、時計塔、フットライト、彫刻などを配置し、遊び心をかもし出している。



所在地	広島県広島市中区中町10番～袋町1番
諸元	延長：344m、幅員：20m
関係する施設など	電柱の地中化、ファニチャー類、手押しポンプ
材料	カラー舗装
イベント	アンティーク市、アートパフォーマンス